



NIMSにおけるeSciDoc活用の現状と課題 — 研究者総覧からセルフアーカイブまで

NIMS Researcher Directory and Self-archive on NIMS eSciDoc

2010年7月16日

第1回 eSciDoc.JP ワークショップ

谷藤幹子/Mikiko Tanifuji, 高久雅生/Masao Takaku

物質・材料研究機構 (NIMS)

材料科学研究所として目指すデジタルライブラリーNIMS eSciDoc

1. 経緯
2. 研究サイクルと研究情報(ヒアリングからコンセプト構築まで)
3. コンセプト(研究者が無意識に使う身近なライブラリーを目指して)
4. NIMS eSciDocの全体像(サービス)
5. NIMS eSciDocの全体像(データフロー)
6. ライブラリーコンテンツ(文書・画像・図書)
7. ライブラリーサービス(セルフアーカイブ, 分野ライブラリー, プロジェクトライブラリーからeScienceまで)
8. ライブラリーの拡張サービス1:NIMS研究者総覧「SAMURAI」
 - ①所内DB横断データ取得、②職員－著者同定、③CrossRef／DOIの活用、④外部DBとの通信、⑤SAMURAI－eSciDoc
9. ライブラリーの拡張サービス2:自己アピールや研究プロジェクト／グループ成果の発信支援
 - ①WordPressテンプレート化、②自分活用支援のデータ書き出し、③アクセス統計の可視化
10. 課題と解決
11. 将来像



NIMS eSciDocのこれまで

- History of NIMS eSciDoc

■ 2008-04 :: MPDLとの共同研究スタート(3年間)

- 共同開発
- 日本対応の仕様検討、議論

■ 2008-09 :: PubMan・テスト運用開始

- 文書系リポジトリ
- セルフアーカイブプラットフォーム

■ 2009-04 :: 画像コレクション・テスト運用

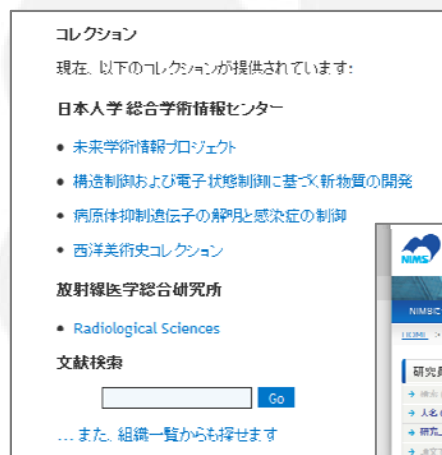
- データリポジトリ
- 付随資料集

■ 2009-10 :: eSciDoc.JPスタート

- 共同リポジトリ
- コレクション・研究室単位での運用

■ 2010-07 :: NIMS研究者総覧

- 組織機関単位運用、一括登録
- 人事・研究者情報統合、ワークフローの完備



研究サイクル・研究情報・アウトリーチ

— Research cycle, Research information, and Public access

多くの出版論文の
中から自分の論文
に“気づきを集める
PR”

プレプリント・論文・
書籍・成果報告集
として出版

学会や研究会で
Procなどとして発表

実験装置マニュアルや
計算ソフトウェアとして共有

出版・
用
Publish



学会出席、同僚との
会着想メモ
Idea

参考文献の収集・調査
保存、議論メモ
Survey

実験データや計算結果
などのラボノート

発表・議

実験・計

NIMS Digital Library
e SCIDOC

als Science

NIMS eSciDocのコンセプト

-Concept of NIMS eSciDoc



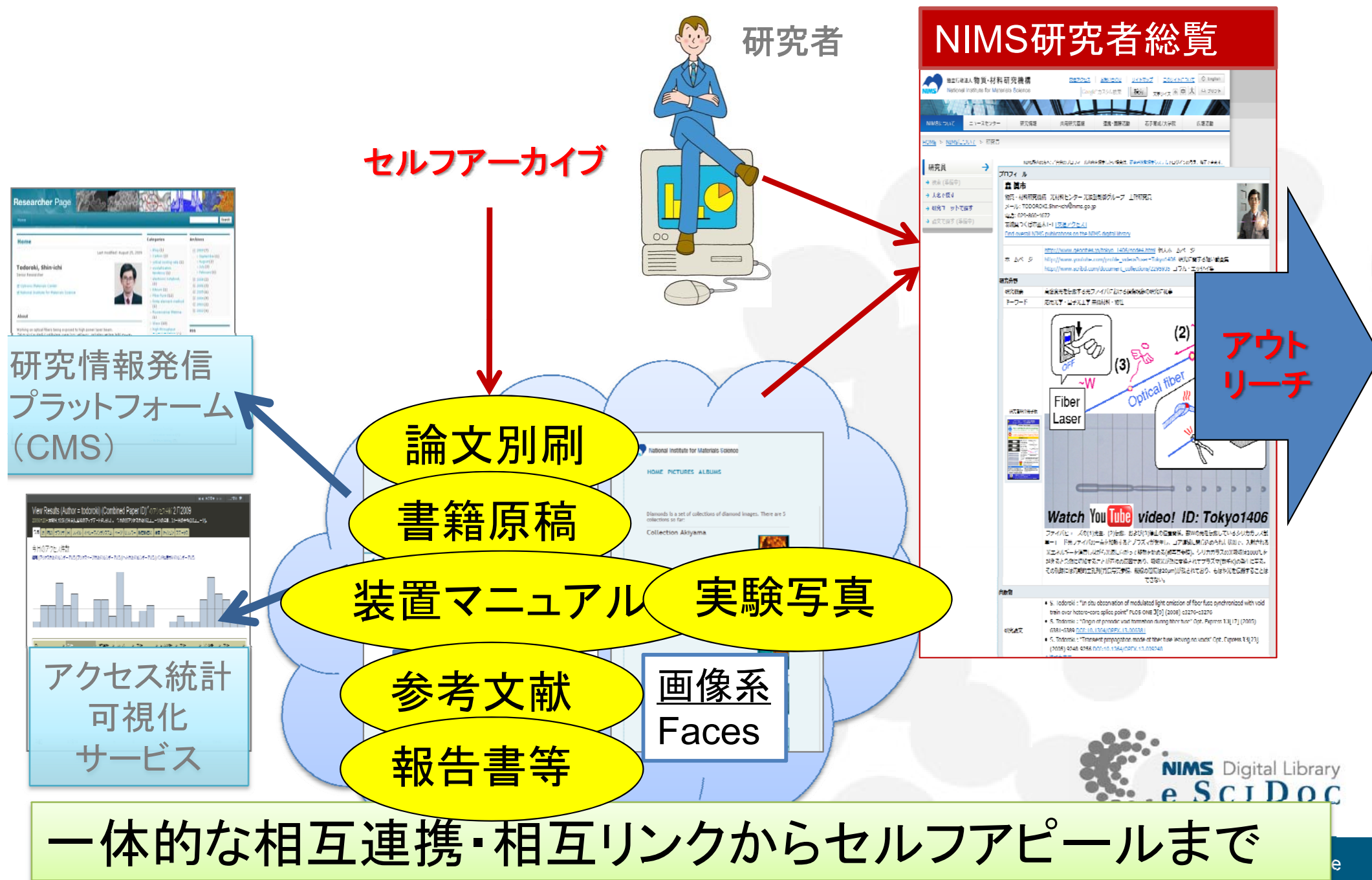
■ 研究者中心の設計

- 研究者が「使ってみたいデジタルライブラリー」
- 研究情報基盤としてのリポジトリシステムは、公刊物と非公刊物、多様なアウトプットを繋ぐナビゲーション.
- 機構内情報の統合と共有化

■ 登録・保存から発信・利用集計まで、さらに.

- 一回の登録がセルフアピールという効用になるまで.
- 所内の発表許可願との連携で出版物情報はそのまま発信
- 研究プロジェクトのようなグループアピール(成果集)にも.

NIMS eSciDocの全体像- Overview of NIMS eSciDoc service



研究者総覧サービス におけるデータフロー

SCOPUS

② キーワード(分野情報)の追加

CROSSREF

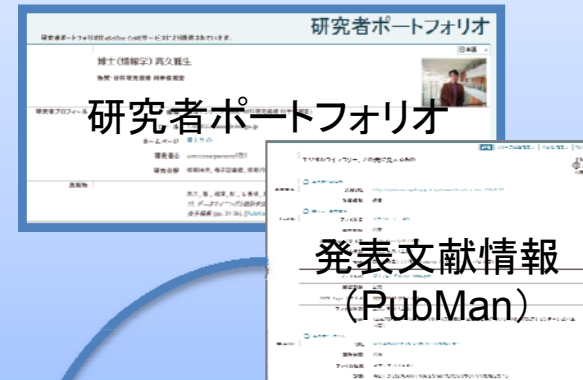
② DOI情報追加



⑤ データ公開・相互リンク

研究者総覧サービス
(samurai.nims.go.jp)

NIMSデジタルライブラリー
(NIMS eSciDoc)



④ DL情報取り込み

③ DLデータ出力
(業績情報+研究者情報)

B. 確認+研究紹介
情報の編集

C. 論文本文
アップロード
+ 論文情報
編集

A. データ
入力

所内情報統合
DB

① 名寄せ、データ統合

特許データ
(XML, SGML)

半年おきに購入し、
更新(科学情報室)

人事課DB
職員ID, 氏名, 所属
部署, etc.

データ入力/業務利用

研究発表許可願シ
ステム
職員ID, 発表文献情
報(タイトル, 掲載誌,

評価 / 業務

人事課 総務課 IT室

評価室

研究職員

PubMan - 文書系リポジトリツール

ログイン PubManについて ブログ ヘルプ 日本語

e SciDoc.PubMan PROJECT

ホーム 一時保存 (0)

ホーム

PubMan - 文書管理用 eSciDocソリューション

PubManは研究成果文献の管理とデジタル保存に関し、科学者および研究機関をサポートします。

PubManソリューションはあらゆる学術分野に対応し、対象となる研究者、図書館員、IT技術者を支援します。マックスプランク研究所および外部機関におけるさまざまな方針、文化、ワークフローに対応するため、ソリューション機能全体にわたるカスタマイズとオプション設定が考慮されています。

(詳細は CoLab 上の説明をご覧ください)

文献検索

Go

... また、組織一覧からも探せます

PubMan紹介ビデオ

開発チームからのお知らせ

[Introduction into PubMan via Screencast](#)
by nek - 2009年2月14日
watch the screencast

[PubMan Days 2008](#)
by julianemueller - 2009年1月29日
Berlin, 5th and 6th November 2008 Here you can find the agenda of PubMan Days 2008. Day 1 Workshops Before the main workshop ...

[R 3.8.5](#)
by nek - 2008年11月27日
Today we have published a new version of PubMan on the live server and the demo server. The new version contains bug fixes and ...

[PubMan R3.8](#)
by nek - 2008年10月31日
As very first entry of the PubMan news blog I would like to announce the R3.8 of PubMan, which will be available from 5. ...

PubManインターフェース

- 検索&エクスポートサービス (利用者毎のニーズに沿った検索を実行して、手元のシステムに取り込む等の連携が可能です) [REST インタフェース](#); 検索実行例
- データ取得サービス [unAPI インタフェース](#) (arXivのような外部システムからデータを取得)

- リポジトリシステム
- API対応
 - OAI-PMH
 - SRW, JSON
 - Atom/RSS
- バージョン管理
- 固定URL
- 典拠管理 (CoNE)
 - 著者, 雑誌 etc.
- ワークフロー
- 簡易登録
- 自動インポート
 - ArXiv, PubMed etc.

FACES – 画像系(データ系)リポジトリ

[Login](#) | [Disclaimer & Copyright](#) | [Help](#)

 **National Institute for Materials Science**

[Advanced Search](#) | [Public Album Search](#)

[HOME](#) | [PICTURES](#) | [ALBUMS](#)

Sort [Organize](#)

Sorted by Diamond Elements Shape Mechanism [Sort](#)

12 of 17 hits Previous 1 2 Next Go to page 1 of 2

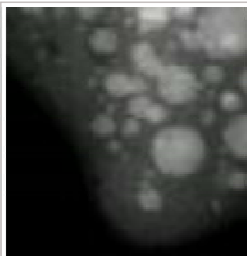
Collection Iakoubovskii

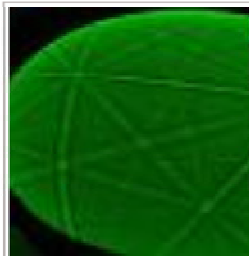


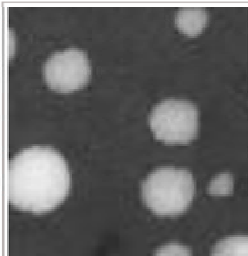
Published
Album Url <http://vm29.mpdl.mpg.de/album/escidoc:468127>

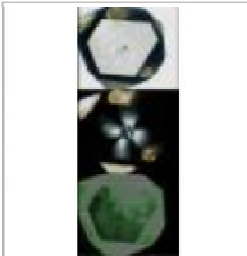
Dates
Date Created: 2010-06-29 at 14:50:42 CEST
Date published: 2010-06-29 at 15:00:15 CEST

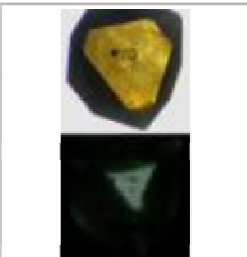
Author
Iakoubovskii, Konstantin¹
Affiliation
¹ National Institute for Materials Science
Description
Collection of Konstantin Iakoubovskii

[View](#)

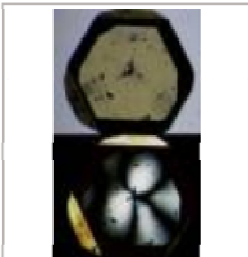
[View](#)

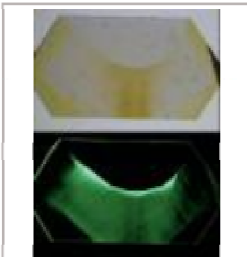
[View](#)

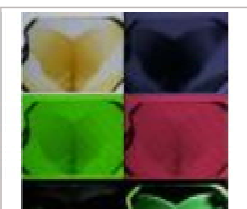
[View](#)

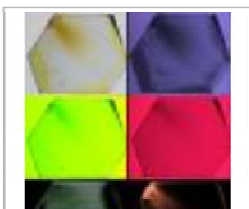
[View](#)

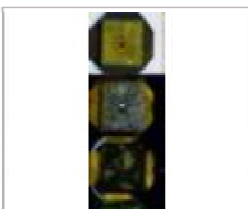
[View](#)

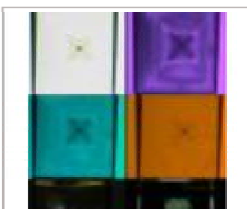
[View](#)

[View](#)

[View](#)

[View](#)

[View](#)

[View](#)

Materials Science Library - 図書資料コレクション

■ 電子化資料のアーカイブ

- レファレンスブック
- 各種報告書
- ニュースレター



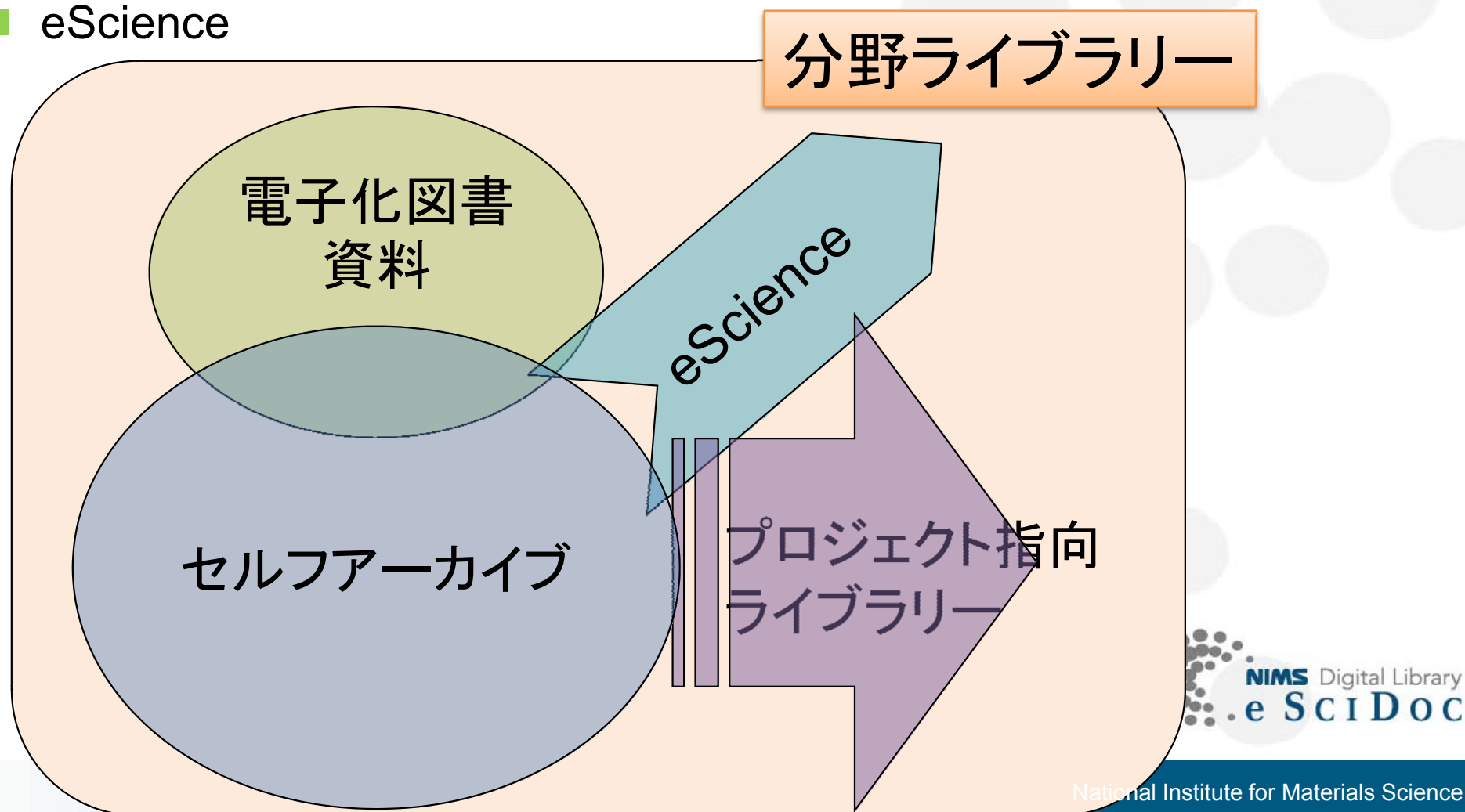
書籍(図書所蔵資料・寄贈資料の電子化)

基本情報	引用URL	http://pubman.mpg.de/pubman/item/escidoc:468335:1
資料種別	書籍	
ファイル	ファイル名	200234.pdf (全文テキスト(金穀)) [M5]
	説明	-
	閲覧制限	制限付き (公開猶予期限)
	MIME-Type / サイズ	application/pdf / 11MB
	権日付	-
	権情報	-
	CCライセンス	-
関連URL	作成者	西尾, 滋 ¹ , 著者
	所属	1 社団法人日本鉱業会, escidoc:persistent22

デジタルライブラリーサービス

- Digital library service

- セルフアーカイブ Self-archive
- 分野ライブラリー Subject library ex. 生体材料研究ライブラリー
- プロジェクトライブラリー Project library ex. 元素戦略ライブラリー
- eScience



デジタルライブラリーの拡張サービス 1

- NIMS研究者総覧(Samurai)

- NIMS Researchers Directory

■ NIMS研究者総覧(Samurai)

- 機構全体の研究者(+エンジニア)を網羅

The screenshot shows the NIMS Researchers Directory (Samurai) homepage. The header includes the NIMS logo and navigation links. The main content area features a search bar and a sidebar with filters. The search results section displays a list of researchers, including their names, affiliations, and research interests. A diagram illustrates the search process, showing a user inputting a keyword into a search box, which then filters the results to show relevant researchers.

The screenshot shows the NIMS Digital Library eSciDoc interface. The header includes the NIMS logo and navigation links. The main content area features a search bar and a sidebar with filters. The search results section displays a list of publications, including their titles, authors, and abstracts. A diagram illustrates the search process, showing a user inputting a keyword into a search box, which then filters the results to show relevant publications. The interface also includes a section for "Watch YouTube video! ID: Tokyo1406" and a list of publications.

PubMan出版物情報などを取り込んだ
NIMS公式サイトでの研究者総覧サービス

Samurai - 所内データの横断的情報統合

- Data integration from several NIMS internal databases

■ 人事データベース

- 氏名、所属、職位、メールアドレス、連絡先

■ 研究業績データベース

- 学術論文、著書、学会口頭発表
- タイトル、掲載誌、ページ数

■ 外部資金情報

- e-Rad

職員番号をキーに照合

所内情報統合
DB

名寄せ、データ統合

e-Rad登録者一覧

研究番号	研究名称	研究種別	所属研究機関	所属研究機関名称	所属研究機関	所属研究機関	氏名	職名
00304431	相澤	博士	0000001023	独立行政法人物質・材料研究機構	01	その他部署等	24	研究員
80579021	相澤	博士	0000001023	独立行政法人物質・材料研究機構	01	その他部署等	24	研究員
10184601	相澤	博士	0000001023	独立行政法人物質・材料研究機構	01	その他部署等	24	研究員
40277120	相澤	博士	0000001023	独立行政法人物質・材料研究機構	01	その他部署等	24	研究員
40304437	相澤	博士	0000001023	独立行政法人物質・材料研究機構	01	その他部署等	24	研究員
70231034	相澤	博士	0000001023	独立行政法人物質・材料研究機構	01	その他部署等	24	研究員
25279405	相澤	博士	0000001023	独立行政法人物質・材料研究機構	01	その他部署等	24	研究員
80354514	相澤	博士	0000001023	独立行政法人物質・材料研究機構	01	その他部署等	24	研究員
30304410	相澤	博士	0000001023	独立行政法人物質・材料研究機構	01	その他部署等	24	研究員
80370310	相澤	博士	0000001023	独立行政法人物質・材料研究機構	01	その他部署等	24	研究員
90304410	相澤	博士	0000001023	独立行政法人物質・材料研究機構	01	その他部署等	24	研究員
70234510	相澤	博士	0000001023	独立行政法人物質・材料研究機構	01	その他部署等	24	研究員
80342017	相澤	博士	0000001023	独立行政法人物質・材料研究機構	01	その他部署等	24	研究員
80304410	相澤	博士	0000001023	独立行政法人物質・材料研究機構	01	その他部署等	24	研究員
00304410	相澤	博士	0000001023	独立行政法人物質・材料研究機構	01	その他部署等	24	研究員
40277120	相澤	博士	0000001023	独立行政法人物質・材料研究機構	01	その他部署等	24	研究員
80304410	相澤	博士	0000001023	独立行政法人物質・材料研究機構	01	その他部署等	24	研究員
80211704	相澤	博士	0000001023	独立行政法人物質・材料研究機構	01	その他部署等	24	研究員
90304410	相澤	博士	0000001023	独立行政法人物質・材料研究機構	01	その他部署等	24	研究員
90304410	相澤	博士	0000001023	独立行政法人物質・材料研究機構	01	その他部署等	24	研究員

人事課DB
職員ID, 氏名, 所属
部署, etc.

データ入力/業務利用

研究発表許可願システム

職員ID, 発表文献情報
(タイトル, 掲載誌, ...)

評価 / 業務

人事課

総務課

IT室

評価室



Samurai - 職員⇔著者同定

Author identification

人事データベースにおける職員番号を活用

- 業績評価データベースの各著者に対応する職員番号と照合
- 研究職員414人+ReaD、KAKEN57%

外部著者: 申請表記をそのまま登録
職員: 職員番号を使って、研究者を同定

	A	B	AB	AC	AD	AE	AF	AH	AI	AJ	AR	AS	AT	AU	AV	AW
1	整理番号	業績1	巻数	号	開始ページ	終了ページ	刊行年月	発表内容	ニュースト	特許性	(申請時)著	(申請時)著	(申請時)著	(申請時)著	(申請時)著	配算体
2	2004A00003	2003	20		64		2003/11/1	It is important to ev	無し/No	無し/No		水沢まり		高輝度光解析 外部		141801
3	2004A00003	2003	20		64		2003/11/1	It is important to ev	無し/No	無し/No		Krassimi		高輝度光解析 外部		141801
4	2004A00003	2003	20		64		2003/11/1	It is important to ev	無し/No	無し/No	2402	櫻井健次	K. Sakurai	高輝度光解析 職員		141801
5	2004A00004	2003	20		287		2003/11/1	It is significant to ex	有り/Yes	無し/No		原田雅章		福岡教育大学 外部		141801
6	2004A00004	2003	20		287		2003/11/1	It is significant to ex	有り/Yes	無し/No	2025	江場宏美	H. Eba	高輝度光解析 職員		141801
7	2004A00004	2003	20		287		2003/11/1	It is significant to ex	有り/Yes	無し/No	5673	庄司雅彦		高輝度光解析 特研員		141801
8	2004A00004	2003	20		287		2003/11/1	It is significant to ex	有り/Yes	無し/No	2402	櫻井健次	K. Sakurai	高輝度光解析 職員		141801
9	2004A00004	2003	20		287		2003/11/1	It is significant to ex	有り/Yes	無し/No		Isao Matsumoto		総合研究大学 外部		141801
10	2004A00004	2003	20		287		2003/11/1	It is significant to ex	有り/Yes	無し/No		Hiroshi Kawata		高エネルギー 外部		141801
11	2004A00005	2003	20		288		2003/11/1	Recently, the author	有り/Yes	無し/No	5673	庄司雅彦		高輝度光解析 特研員		141801
12	2004A00005	2003	20		288		2003/11/1	Recently, the author	有り/Yes	無し/No		原田雅章		福岡教育大学 外部		141801
13	2004A00005	2003	20		288		2003/11/1	Recently, the author	有り/Yes	無し/No	2402	櫻井健次	K. Sakurai	高輝度光解析 職員		141801
14	2004A00007	2003	91	26			2003/12/1	In-situ heating and	無し/No	無し/No		Takeshi Yokota		University of 外部		151102
15	2004A00007	2003	91	26			2003/12/1	In-situ heating and	無し/No	無し/No	1413	村山光宏	M. Murayar	金相グループ 職員		151102
16	2004A00007	2003	91	26			2003/12/1	In-situ heating and	無し/No	無し/No		J.M. Howe		University of 外部		151102
17	2004A00008	2005	115	7	796	800	2003/2/1	微小反応容器として	無し/No	無し/No		Dennis M. Vriezem		Univ. of Nijme 外部		020000
18	2004A00008	2005	115	7	796	800	2003/2/1	微小反応容器として	無し/No	無し/No		Johan Hoogboom		Univ. of Nijme 外部		020000
19	2004A00008	2005	115	7	796	800	2003/2/1	微小反応容器として	無し/No	無し/No		Kelly Velonia		Univ. of Nijme 外部		020000
20	2004A00008	2005	115	7	796	800	2003/2/1	微小反応容器として	無し/No	無し/No	1518	高澤健	K. Takazaw	磁場利用グル 職員		020000
21	2004A00008	2005	115	7	796	800	2003/2/1	微小反応容器として	無し/No	無し/No		Peter C. M. Christiane		Univ. of Nijme 外部		020000
22	2004A00008	2005	115	7	796	800	2003/2/1	微小反応容器として	無し/No	無し/No		Jan C. Maan		Univ. of Nijme 外部		020000
23	2004A00008	2005	115	7	796	800	2003/2/1	微小反応容器として	無し/No	無し/No		Alan E. Rowan		Univ. of Nijme 外部		020000
24	2004A00008	2005	115	7	796	800	2003/2/1	微小反応容器として	無し/No	無し/No		Roeland J. M. Nolte		Univ. of Nijme 外部		020000
25	2004A00009	2004	115	7	727	727	2003/2/1	This picture shows	無し/No	無し/No		Dennis M. Vriezem		Univ. of Nijme 外部		020000
26	2004A00009	2004	115	7	727	727	2003/2/1	This picture shows	無し/No	無し/No		Johan Hoogboom		Univ. of Nijme 外部		020000
27	2004A00009	2004	115	7	727	727	2003/2/1	This picture shows	無し/No	無し/No		Kelly Velonia		Univ. of Nijme 外部		020000
28	2004A00009	2004	115	7	727	727	2003/2/1	This picture shows	無し/No	無し/No	1518	高澤健	K. Takazaw	磁場利用グル 職員		020000
29	2004A00009	2004	115	7	727	727	2003/2/1	This picture shows	無し/No	無し/No		Peter C. M. Christiane		Univ. of Nijme 外部		020000
30	2004A00009	2004	115	7	727	727	2003/2/1	This picture shows	無し/No	無し/No		Jan C. Maan		Univ. of Nijme 外部		020000
31	2004A00009	2004	115	7	727	727	2003/2/1	This picture shows	無し/No	無し/No		Alan E. Rowan		Univ. of Nijme 外部		020000
32	2004A00009	2004	115	7	727	727	2003/2/1	This picture shows	無し/No	無し/No		Roeland J. M. Nolte		Univ. of Nijme 外部		020000

Samurai – CrossRef/DOIの活用

- Adding DOI numbers for publications

■ CrossRef APIの活用

cf. CiNiiにもリンク予定(論文同定ツール)

- {雑誌名、巻、号、開始ページ、刊行年} : 4項目以上の一致でDOIリンクを自動付与
→ 学術雑誌で8割近い付与率
- 出版社版への誘導

2009 :

- F. Tomioka, S. Tsuda, T. Yamaguchi, Y. Takano : “Superconductivity in S-substituted FeTe” Appl. Phys. Lett. **94**[1] (2009) 012503 DOI:10.1063/1.3058720
- M. Murakami, T. Shimizu, M. Tansho, Y. Takano, S. Ishii, E.A.Ekimov, V.A. Sidorov, K. Takegoshi : “10B/11B 1D/2D solid-state high-resolution NMR studies on boron-doped diamond” Diam. Relat. Mat. **18**[10] (2009) 1267-1273 DOI:10.1016/j.diamond.2009.05.005
- F. Tomioka, S. Tsuda, T. Yamaguchi, Y. Takano : “Substitution Effects on FeSe Superconductor” J. Phys. Soc. Jpn. **78**[7] (2009) 074712 DOI:10.1143/JPSJ.78.074712
- S. Tsuda, T. Yamaguchi, H. Takeya, H. Kumakura, Y. Takano : “Fabrication of the Iron-Based Superconducting Wire Using Fe(Se,Te)” APEX **2**[8] (2009) 083004 DOI:10.1143/APEX.2.083004
- R. Yoshida, T. Wakita, H. Okazaki, S. Tsuda, Y. Takano, H. Takeya, K. Hirata, T. Muro, Mario OKAWA, K. Ishizaka, S. Shin, H. Harima, M. Hirai, Y. Muraoka, T. Yokoya : “Electronic Structure of Superconducting FeSe Studied by High-Resolution Photoemission Spectroscopy” J. Phys. Soc. Jpn. **78**[3] (2009) 034708 DOI:10.1143/JPSJ.78.034708

	AB	AC	AD	AE	AF
1 整理番号	巻数	号	開始ページ	終了ページ	刊行年
2 2004A00000	2003	20	64		2003/
3 2004A00000	2003	20	64		2003/
4 2004A00000	2003	20	64		2003/
5 2004A00000	2003	20	287		2003/
6 2004A00000	2003	20	287		2003/
7 2004A00000	2003	20	287		2003/
8 2004A00000	2003	20	287		2003/
9 2004A00000	2003	20	287		2003/
10 2004A00000	2003	20	287		2003/
11 2004A00000	2003	20	288		2003/
12 2004A00000	2003	20	288		2003/
13 2004A00000	2003	20	288		2003/
14 2004A00000	2003	91	26		2003/11/1
15 2004A00000	2003	91	26		2003/12/1
16 2004A00000	2003	91	26		2003/12/1
17 2004A00000	2005	115	7	796	800
18 2004A00000	2005	115	7	796	800
19 2004A00000	2005	115	7	796	800
20 2004A00000	2005	115	7	796	800
21 2004A00000	2005	115	7	796	800
22 2004A00000	2005	115	7	796	800
23 2004A00000	2005	115	7	796	800
24 2004A00000	2005	115	7	796	800
25 2004A00000	2004	115	7	727	727
26 2004A00000	2004	115	7	727	727
27 2004A00000	2004	115	7	727	727
28 2004A00000	2004	115	7	727	727
29 2004A00000	2004	115	7	727	727
30 2004A00000	2004	115	7	727	727
31 2004A00000	2004	115	7	727	727
32 2004A00000	2004	115	7	727	727

Samurai - 外部データベースとの連携

- Links/Communication across external DBs

口頭発表	2009/11/11 虫真市 “まだ見ぬe-Science、主役を舞台に載せるためには？” eSciDoc Researchのための機関リポジトリの新展開 全情報を表示...
特許	- 特許4035616号 “光結合構造の作製方法および作製装置” (2007) - 特許3870270号 “光ヒューズおよび光ヒューズ作製用部品” (2006) - 特許3619873号 “ガラス複合体作製方法およびガラス複合体作製装置” (2004) 全情報を表示...

外部参照

[NIMS eSciDoc Researcher Portfolio](#)

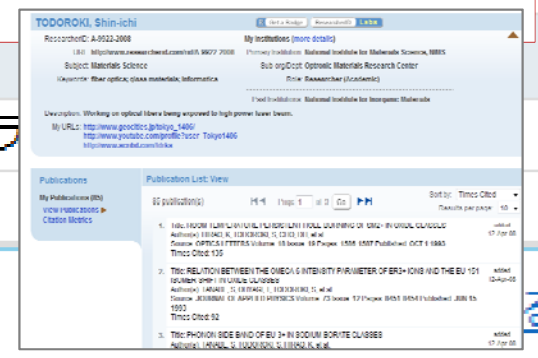
[JST ReaD](#)

[KAKEN / NII 研究者リゾルバ](#)

[ResearcherID.COM](#)

[Google Scholar](#)

NIMS eSciDoc内のポートフォリオ
JST ReaD
KAKEN / NII研究者リゾルバ
Researcher ID
Google Scholar



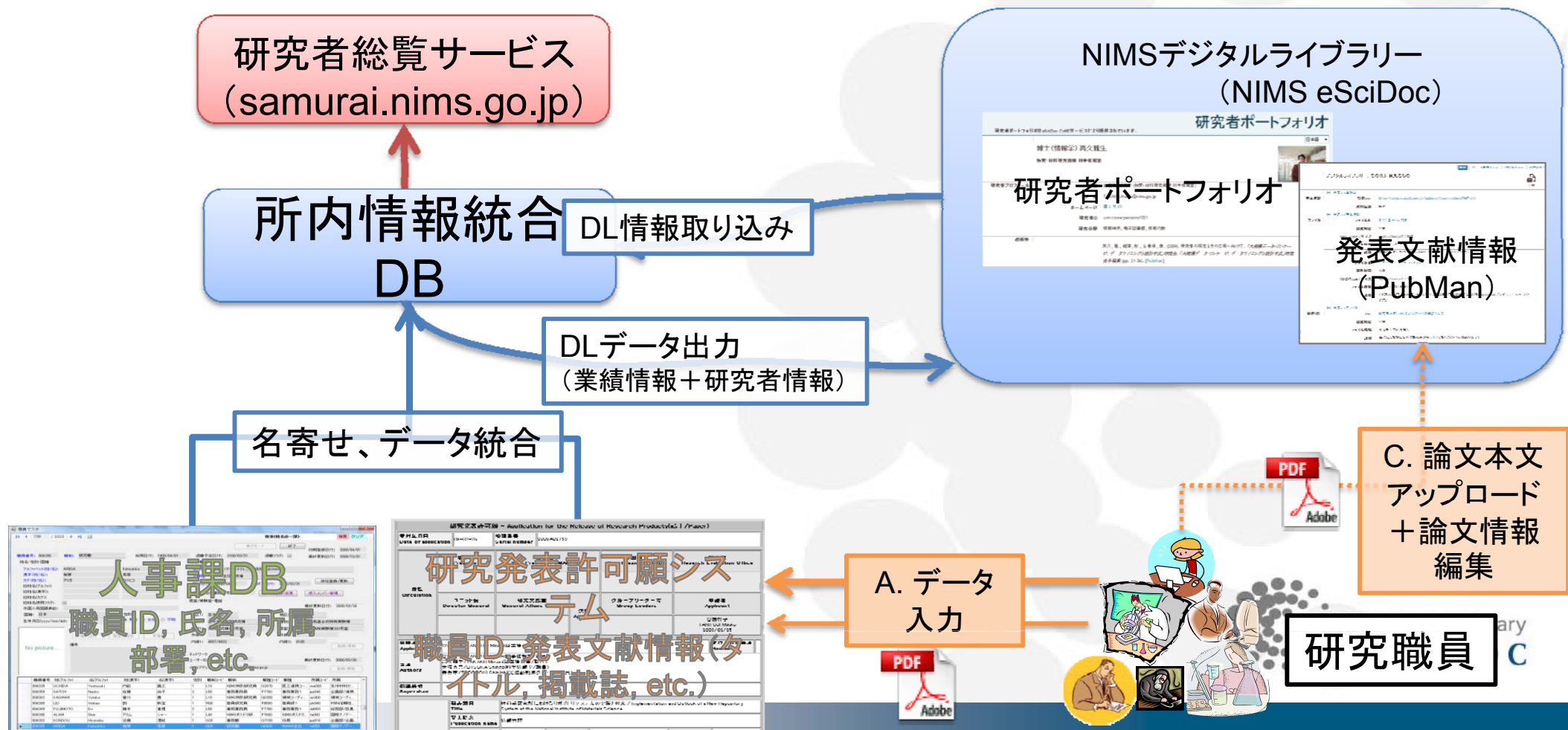
Samurai – eSciDoc連携

■ 研究者情報

- 人事データベースでの更新と同時に、eSciDoc 著者IDデータベース (CoNE) も更新

■ 業績データ(メタデータ) + 別刷りPDF(本文)

- 初期登録時は SWORD プロトコルにより、機械的に登録、ID間のマッピングを保持
- eSciDocへの登録、更新情報は、eSciDoc XML形式を定期ダウンロードにより自動同期



NIMS eSciDocの派生サービス - 2

- Researcher Page - Researcher/Group-oriented CMS

Researcher Page

Home

自動的に年月順の発表論文アーカイブ
論文付与キーワードによるブラウジング

Home

Last modified: August 25, 2009

Todoroki, Shin-ichi
Senior Researcher

Optronic Materials Center
National Institute for Materials Science



About

Working on optical fibers being exposed to high power laser beam.
Interested in digital publishing using free software, including writing light essays.

My video works @ youtube.com

Categories

- > Blog (1)
- > Carbon (2)
- > critical cooling rate (1)
- > crystallization tendency (1)
- > electronic notebook (2)
- > Erbium (1)
- > Fiber fuse (12)
- > finite element method (1)
- > fluorescence lifetime (1)
- > Glass (10)
- > high-throughput experimentation (1)
- > light-induced deformation (1)
- > Material Informatics

Archives

- 2009 (7)
 - > September (1)
 - > August (2)
 - > July (3)
 - > February (1)
- 2008 (2)
- 2006 (3)
- 2005 (6)
- 2004 (9)
- 2003 (2)
- 2002 (4)

RSS

PubMan上の登録論文の情報を自動展開、リンク付与 (Wordpress (CMS) 対応)

研究者グループやプロジェクト単位でも手間少なくホームページ化

Researcher Page

Home

search within this site Search

Home

Last modified: September 25, 2009

構造制御および電子状態制御に基づく新物質の開発

私立大学戦略的研究基盤形成支援事業(H21年度)

About

本研究プロジェクトは、結晶成長を前進させ単結晶での物性測定の実施を目指すものである。また新しい配位子の合成、金属錯体合成を行い、新たな単一分子性伝導体の実現を努める。

See also

- My homepage @ geocities.jp
- My essays @ scribd.com
- My video works @ youtube.com

成果一覧

This page is cited by the article,

Romary, Laurent and Armbruster, Chris, "Beyond Institutional Repositories" (June 25, 2009). Available at Social Science Research Network [/abstract=1425692](#) (ref. 18 in page 19)

発表一覧

Categories

- Blog (1)
- Blog-based research notebook (2)
- Carbon (2)
- critical cooling rate (1)
- crystallization tendency (1)
- electronic notebook (2)
- Erbium (1)
- Esience (1)
- Fiber fuse (17)
- finite element method (1)
- fluorescence lifetime (1)
- Glass (12)
- high-throughput experimentation (1)
- hybrid device (2)
- Informatics (7)
- insertion loss (2)
- institutional repository (1)
- Laser-induced damage (4)
- Latex (1)
- light-induced deformation (1)
- Material Informatics (1)
- multi-dimensional

Archives

- 2009 (6)
- 2008 (2)
- 2006 (3)
- 2005 (8)
- 2004 (8)
- 2003 (3)
- 2002 (4)
- 0 (9)

RSS

- Entries
- Comments

NIMS Digital Library eSciDoc

This web service for research © National Institute for Materials Science

関連
リンク

研究テーマ
の紹介

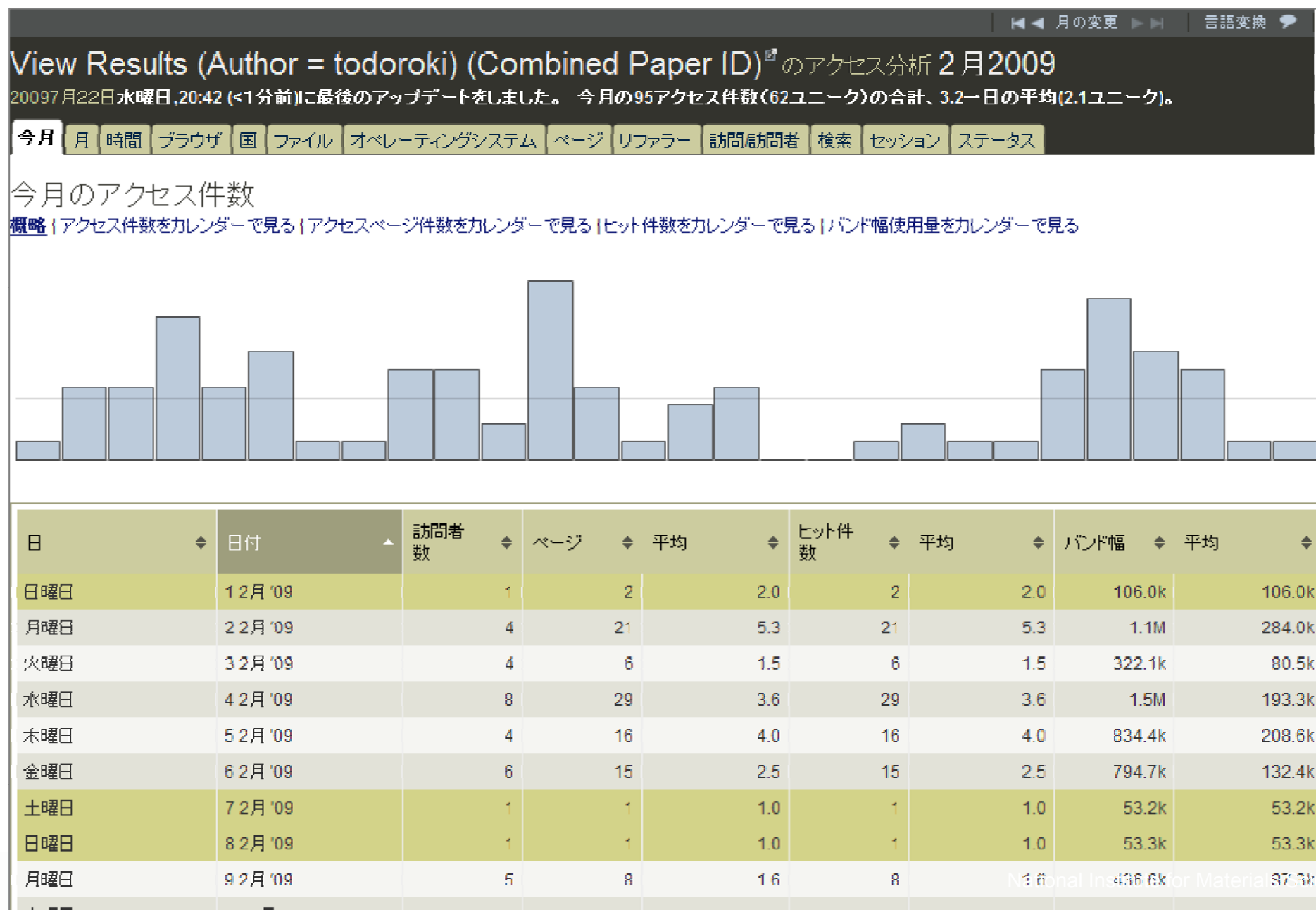
登録論文の
分類化や
RSS配信など

グループで
自在に書き込み
展開可能

ライブラリーから
論文リストを
自動書き出し

NIMS eSciDocの派生サービス - 3

- Visualization of access statistics (jawstats)



NIMS eSciDoc の派生サービス - 4

- Export service

■ エクスポートサービス

- CSV, eSciDoc XML, JST ReaD, ResearcherID, etc. 研究者独自データベース構築支援

The diagram illustrates the export service workflow. On the left, a box titled "フォーマット指定出力" (Format Specified Output) contains instructions: "フォーマット種別を指定して実行してください。実行後、別画面で表示される 'NIMS eSciDoc Researcher Portfolio' で出力作業が行えます。" (Please specify the format type and execute. After execution, the output operation can be performed in the 'NIMS eSciDoc Researcher Portfolio' displayed on a different screen). Below the instructions is a dropdown menu with options: CSV, CSV, PubMan (RTF), eSciDoc CONE (XML), JST ReaD (XML), NII (XML), and Researcher ID (XML). A button labeled "フォーマット指定出力" is next to the dropdown. On the right, a screenshot of the "eSciDoc SearchAndExport Service REST Example" interface is shown. A large blue arrow points from the "フォーマット指定出力" box to the "Export Options" section of the service interface. The service interface includes fields for "Search Query Form", "CQL search query" (with the example query "escidoc.metadata='test' and escidoc.content-model.obj"), "Indexes", "Sorting" (with "Sorting Key" and "Sorting Order" dropdowns), "Record Span" (with "Start Record" and "End Record" input fields), "Export Options" (with "Export Format" and "Output Format" dropdowns), and "Target URL". The "Export Format" dropdown is open, showing options: EndNote, BibTeX, eSciDoc XML v5.x, eSciDoc XML v6.x, APA, AJP, and JUS. The "Output Format" dropdown is set to "pdf". The "Target URL" field contains "de:8080/search/SearchAndExp".

フォーマット指定出力

フォーマット種別を指定して実行してください。
実行後、別画面で表示される "NIMS eSciDoc Researcher Portfolio" で出力作業が行えます。

CSV
CSV
PubMan (RTF)
eSciDoc CONE (XML)
JST ReaD (XML)
NII (XML)
Researcher ID (XML)

フォーマット指定出力

eSciDoc SearchAndExport Service

Description REST Example

eSciDoc SearchAndExport Service REST Example

Search Query Form | CQL search query `escidoc.metadata="test" and escidoc.content-model.obj`

Indexes You can find [here](#) all indexes are allowed.

Sorting Sorting Key Sorting Order **ascending**

Record Span Start Record (default is first) End Record (default is all)

Export Options Export Format **EndNote** Output Format **pdf**

Target URL `de:8080/search/SearchAndExp`

EndNote
BibTeX
eSciDoc XML v5.x
eSciDoc XML v6.x
APA
AJP
JUS

NIMS Digital Library
e SciDoc

eSciDoc.JP

- A testbed platform of eSciDoc in Japan

■ 共同研究、共同開発のための... 実験的「共同リポジトリ」

- 日本大学 3研究室 – 化学、医学、アーカイブズ
- 放射線医学研究所

■ PubManの利用

- NIMS eSciDocでの開発成果を反映

■ コレクション単位で切り替え

- 1ユーザアカウント利用 – 複数のコレクションを行き来できる

PubMan 5.0.9 - eSciDoc文献管理ソリューション

PubManは研究成果文献の管理とデジタル保存および発信に関し、科学者および研究機関を支援するソリューションとして開発されました。

PubManソリューションはあらゆる学術分野に対応し、対象となる研究者、図書館員、技術者を支援します。研究機関における方針、文化、ワークフローに対応するため、ソリューション機能全体にわたるカスタマイズとオプション設定が考慮されています。

[詳細はCoLab上の説明をご覧ください | サポート](#)

コレクション

現在、以下のコレクションが提供されています:

日本大学 総合学術情報センター

- 未来学術情報プロジェクト
- 構造制御および電子状態制御に基づく新物質の開発
- 病原体抑制遺伝子の解明と感染症の制御
- 西洋美術史コレクション

放射線医学総合研究所

- Radiological Sciences

文献検索

新着アイテム一覧

第一回放医研MRI研究セミナーのポスター

by 下村, 岳夫 - 2010年5月13日
第一回放医研MRI研究セミナーのポスター

ポーラス錯体結晶の誘電率の温度変化

by 周, 彪 - 2009年11月08日
ポーラス錯体結晶の誘電率の温度変化

新しい磁性単一分子性金属の開発

by 小林, 昭子 - 2009年11月08日
新しい磁性単一分子性金属の開発

金属超微粒子-耐熱性高分子複合材料の合成

by 若槻, 康雄 - 2009年11月08日
金属超微粒子-耐熱性高分子複合材料の合成

開発チームからのお知らせ

RSS/Atom Feeds in PubMan

by kleinfe - 2010年6月16日
Did you know that PubMan provides rss and atom feeds for the whole repository and all search requests? Subscribing a feed is a ...

The MPDL at the Open Repositories 2010

by kleinfe - 2010年6月08日
Visit us at the Open Repositories 2010 Conference in Madrid (July 6. - 9.)! Presentation: "PubMan - one Repository with ...

A look back at PubMan Days 2010

by Martin Boosen - 2010年5月27日

今後の課題、将来

- Future works...

■ NIMS eSciDoc - デジタルライブラリー機能としての今後の課題

- 日本語文献へのリンク(CiNii)
- 特許情報の登録、Samuraiから特許本文への誘導
- 別刷りPDFの活用: 雑誌典拠情報、エンバーゴ情報の管理
- NIMS研究者・人情報検索ツールの整備

■ eSciDoc.JP

- PubManリリースバージョン更新 – 今月末: PubMan 5.0.9 → 6.1.x
- その他の連携ツール: Wordpress、統計可視化ツール、画像系(今年秋)

■ 機関連携 ⇒ 日本のサイエンス

■ 国連携 ⇒ 世界を舞台とする研究連携に応える